

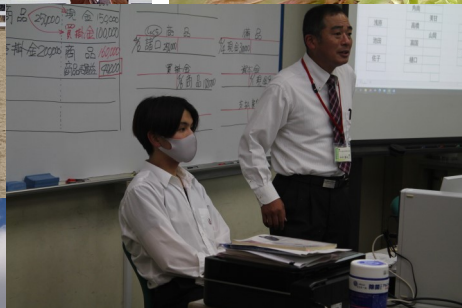
# 破天荒。

見たことのなかった君に、  
きっと出会える。

3年間の旅。

破天荒(はてんこう)…だれもしたことのない事をする事。

「三省堂新明解国語辞典」第7版より。)



## 岡山県立勝山高等学校蒜山校地 生徒全国募集

全国募集概要 令和5年度入試

募集人員:普通科1学年の募集定員の10%(4名)

選抜日時:令和5年2月8日(特別)・3月8日(一般)

県外からの通学・本校地寄宿舍(「白雲寮」定員8名)・下宿・市営住宅等から通学できます。

詳細は裏面の担当までお問い合わせください。

わかるまで、納得するまで。少人数の学校だからできる、  
きめ細やかな学習／進路／生徒指導。



蒜山校地は「複数担任制」です。単純に計算しても、常勤教員1人あたりの受け持ち生徒数は、何と6人!

さらに、2年生からは「総合進学(A・B)」「地域創造(人文・社会)」の2コース4系統に分かれ、個に応じた指導が一層充実します。さらに、充実したICT環境を活かして、大学・他の高校と連携した講義も受講できます。



上：蒜山校地からの  
「化学基礎」遠隔授業。  
左：鳥取大学からの遠隔講義。



地域が教室になる。「持続可能な社会の実現」を目指す、  
学校設定教科「Community building Project = CP」。

10年後、20年後の自分の姿を考えたとき、SDGsは決して「他人事」ではありません。私たちは、地域社会の方々と協働しながら、「CP I～III」の活動を通して、私たち自身の未来について考えています。

選択できる自由。

生徒が主体となって、

ゼロから作ることもできる部活動。



蒜校は少人数であるために、いわゆる「団体競技」の活動はできません。そのかわり、生徒自身が主体となって、自分たちが活動したい「同好会」を、すぐに作るすることができます。現在、「球技同好会」「ダンス同好会」が活動中です。さあ、あなたも、「初代会長」になってみませんか？



48色の個性が輝く。みんな、違う。だから仲がいい。

在校生に、「蒜校のいいところは？」と訊くと、「先輩・後輩の仲がいい」「先生方との距離が近い」といった答が返ってきます。地元・蒜山だけでなく、全国の様々な中学校から、そして多様な経歴を持った教職員も、蒜校に集まっています。「田舎の小さな高校」という既成概念にとらわれない、豊かな3年間がここにあります。

## 岡山県立勝山高等学校 蒜山校地

〒717-0505 岡山県真庭市蒜山上長田4

TEL:(0867)66-2016 FAX:(0867)66-4221

E-mail: katuyama-hiruzen@pref.okayama.jp

☆学校説明は随時実施します。まず、お電話ください。(担当:副校長・武村、広報・内田)